

『夕風の街 桜の国』で描かれた被爆地の 消滅したまちが半世紀を経て明らかに

著者 石丸 紀興、千葉 桂司
矢野 正和、山下 和也

もくじ

序章 ひろしまに基町相生通り
通称「原爆スラム」と呼ばれるまちがあった

第1章 ひろしま基町がたどった歩み

第2章 相生通りとはどんな「まち」だったのか

第3章 まちをつくり上げた人たちの素顔と暮らし

第4章 調査で出会った人たち

第5章 消滅するまち

第6章 相生通りの人たちにとっての基町再開

終章 広島における現代都市としての試み

「はじめに」より (抜粋)

本書は、相生通りの発生から消滅までを、可能な限り記しようとしてまとめたものである。1970（昭和45）年夏から秋にかけて行った、撤去直前の「基町／相生通り（通称原爆スラム）実態調査」と、その9年後の1979（昭和54）年に、かつての「基町／相生通り」に居住した人たちに対して行った追跡調査の2つをもとに、まとめられている。そして調査後、半世紀近い時を経て振り返り、消滅したまちの意味を改めて問い直すとともに、今日の思いをまとめたものである。それは同時に、次の時代に伝えていきたいという思いからでもある。



漫画家 推薦 こうの史代 さん

「夕風の街 桜の国」の舞台となったまち

これは、普通のいとなみに満ちた、特殊な街の記録です。この本の精神は、どんな苦難の折にも、わたし達の一条の光となるでしょう。

定価 2200円
(本体 2000円+税 10%)

A5判・2021年7月発行
ISBN978-4-87154-191-6 C3047

あけび書房 TEL:03-5888-4142 FAX:03-5888-4448

〒167-0054 東京都杉並区松庵3-39-13-103
https://akebishobo.com/ Mail:info@akebishobo.com



ご記入の上、最寄りの書店、あるいはあけび書房へご注文下さい。

注文書	書店印・取扱先	原爆スラムと呼ばれたまち ひろしま基町相生通り		() 冊 注文
	その他・備考			
	氏名・団体名	ご担当者 氏名		
	送り先 〒() - ()	電話番号 ()		

取次帖合：日販・トーハン・楽天ブックスネットワーク・中央社・大学図書
日教販・全官報・新日本図書・緻谷書店・JRC

発行：あけび書房 TEL.03-5888-4142 FAX.03-5888-4448